

対象甘味資源作物生産者 要件審査申請の手引き

対象生産者の要件

A-4	⑫	収穫面積の合計が4.5ha以上である受託組織、サービス事業体へ基幹作業を委託した者
	* 1 基幹作業とは、耕起・整地、株出管理、植付け、防除、中耕培土、収穫のうち、いずれか1作業をいいます。 * 2 基幹作業を委託した者は、委託に供した実面積（複数の基幹作業を委託した場合は、その面積が最大であるいずれかの基幹作業の面積）が、当該生産者の作付面積（収穫部分に限る）の1/2以上であることが条件です。	

上記に加え、次の項目も要件となります。

- 対象生産者がさとうきびを栽培している地域において、さとうきびの生産に関する中期的な見通し及びその実現に向けた計画が、対象生産者を構成員とする生産者団体等により策定されていること。
- 「環境と調和のとれた農業生産の実施状況に係る点検シート」により、自ら点検を行っていること

1. 要件審査申請を行うために必要な提出書類

○対象甘味資源作物生産者要件審査申請書兼補正届出書 (別紙様式第2号(A1))	1
〔基幹作業の委託を予定していることを証する書類として、以下のいずれかを提出〕	
○作業受委託契約書(参考様式第2号)の写し	2
○基幹作業実施申込書(参考様式第3号)の写し	3
○収穫作業予定面積証明書(参考様式第5-1号)	4
○基幹作業実施申込報告書(参考様式第6号)	5
○さとうきびの基幹作業に係る管理者(オペレーター) を定める書類(参考様式第4号)	7
○対象甘味資源作物生産者要件審査申請及び甘味資源作物交付金の交付申請に係る委任状 ○甘味資源作物交付金の交付申請に係る委任状 (参考様式第1-1号又は第1-2号)の写し	8

2. 保管することが必要となる書類

○環境と調和のとれた農業生産の実施状況に係る点検シート (別紙様式第1号)	10
--	----

3. すべての売渡し終了後に提出する書類

〔事務手続きを委任する場合は、以下のいずれかの方法により委任状を提出〕	
○基幹作業実施証明書(参考様式第5-2号)	11
○基幹作業実施報告証明書(参考様式第7号)	12
○基幹作業に係る受託作業の実施証明書(参考様式第3号)の写し	3
1の提出した書類が基幹作業実施申込書の場合のみ必要。	

対象甘味資源作物生産者要件審査申請書兼補正届出書 記入例

対象要件区分：A-4⑫用

黒のボールペンでご記入ください

「免税事業者」と「課税事業者」
で交付金単価が異なります！

重要

※注意
ご自身の課税区
分を確実に確認し
たうえで、該当す
る区分にチェック
を入れてください。

提出期間は7月1日～
9月30日までとなります。

審査申請後、申請者に
コードをお知らせし
ますので、初年度は記入する
必要はありません。

さとうきび増産プロジェクト
における各島が策定した
増産目標と計画を記入し
てください。

該当する対象要件区分に
チェックを入れてください。

当年度の収穫部分(種苗
用を除く)のみとなります
のでご注意ください。
また、記入する単位は
(アール)です。

地番が分からない場合
は、ほ場番号も記入し
てください。

記入内容を訂正する場
合は、二重線で訂正す
る箇所を消し、訂正内容
が分かるように記入し
てください。

【受任状欄】
代理人に委任する場合は
記入してください。

「受託者」とは、
申請者が基幹作業を委
託した者のことをい
います。

受託組織コード(4桁)
を記入してください。

別紙様式第2号(A1)

令和 年産対象甘味資源作物生産者要件審査申請書兼補正届出書

独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 殿

1. 申請者名(個人の場合、フリガナは姓名の間に1文字空けること)
フリガナ ノウチノ タロウ
氏名又は名称 農畜 太郎

2. 代表者名(組織・法人による申請の場合に記入)
フリガナ
氏名

3. 住所等(組織・法人による申請の場合、主たる事業所の住所等を記入)
生年月日 大正・昭和・平成 昭和 年 10 月 1 日 性別 ☒ 男 ☐ 女
〒 123-4567 Tel (012) 345-6789 Fax (012) 345-6780
住所 〇〇県△△市□□1-2-3
(※組織・法人による申請の場合は、生年月日に設立年月日を記入)

4. 共同利用組織名(A-3による申請の場合に記入)

5. 免税・課税事業者の登録

☐ 免税事業者
☐ 課税事業者
【変更】 月 日から
☐ 免税事業者
☐ 課税事業者

6. 振込口座情報(代理人による交付申請及び受領の場合は記入不要)
金融機関名 支店 支店コード 支店種別 口座番号 口座名義(申請者口座名義に限る)
力子 漢字

7. 対象要件区分

A-1 ☐ 認定農業者・認定新規就農者
☐ 特定農業法人・特定農業団体
☐ 特定農業団体と同様の要件を満たす組織
A-2 ☐ 収穫面積の合計が1.0ha以上である生産者(法人を含む)
☐ 収穫面積の合計が4.5ha以上である協業組織
A-3 ☐ 基幹作業面積の合計が4.5ha以上である共同利用組織の構成員
A-4 ☐ 認定農業者・認定新規就農者へ基幹作業を委託した者
☐ 特定農業法人・特定農業団体へ基幹作業を委託した者
☐ 特定農業団体と同様の要件を満たす組織へ基幹作業を委託した者
☐ 収穫面積の合計が1.0ha以上である生産者(法人を含む)へ基幹作業を委託した者
☐ 収穫面積の合計が4.5ha以上である協業組織へ基幹作業を委託した者
☒ 基幹作業面積の合計が4.5ha以上である受託組織、サービス事業者へ基幹作業を委託した者

9. さとうきびの生産に関する中期的な見直し及びその実現に向けた計画

名称 さとうきび増産に向けた取組目標及び取組計画
作成主体名 〇〇島さとうきび増産プロジェクト会議

10. 添付資料

1. さとうきびの生産に当たり、農業及び農産物に関する法令の遵守等、砂糖及びぶどう糖の価格調整に関する法律施行規則(昭和40年農林省令第44号)第18条第2号ハに規定する取組等について、別紙様式第1号に定める「目標と現状のとれた生産者の実施状況に係る点検シート」(以下「点検シート」という。)により自ら点検を行うこと。点検に使用した書類は2年間保管し、機構から要請があった場合には当該書類を提出すること。また、点検シート各項目の実施状況について、農林水産省等の職員が確認を行う場合があることに異議がないこと
2. 本申請に係る対象要件を満たさなくなった場合には、速やかに機構に本申請の取下げを願ひ出ること
3. 本申請書及びその他の提出書類において、虚偽の内容で申請したことが判明した場合には、交付金を返還すること、又は交付されないことに異議がないこと

上記の件について誓約します 氏名 農畜 太郎

8. さとうきび収穫予定面積等(11の詳細表をもとに記入)(面積は全て小数第2位を四捨五入して記入)

申請者の交付面積 (収穫部分に限る)	収穫作業 受託面積 イ	収穫作業 委託面積 ウ	合計 アイーウ
ア 100.0	イ 0.0	ウ 90.0	10.0

先達予定工場 〇〇製糖△△工場

委任状

私は、
代理人として定め、本審査申請書の提出以降に発生する審査結果の通知の受領、甘味資源作物交付金の交付申請及び受領に関する権限を委任します。
(併せて、
に甘味資源作物交付金の交付申請及び受領に関する権限を委任します。)

11. さとうきび収穫予定面積等詳細表(面積は全て小数第2位を四捨五入して記入)

地名・地番 (地番が不明である場合はほ場番号を記入できる番号)	作型 (休耕-0、新 植-1、移植-2、 移植-3、移植-4、 移植-5、移植-6、 移植-7)	品種	申請者の 交付面積 (収穫部分 に限る)	基幹作業の共同利用等又は委託を行った実面積						委託者の対象生産 者コード又は委託 組織コード(当該 コードがない場合 には電話番号)	収穫作業 受託面積	委託者の対象生産 者コード(当該 コードがない場合 には電話番号)
				耕起・整地	株出管理	補付け	防除	中耕培土	収穫			
〇〇県△△市□□□100-1	3	NIF8	10.0									
〇〇県△△市□□□100-2	3	NIF8	20.0									
〇〇県△△市□□□200-1 南-0	2	NIF9	10.0									
〇〇県△△市□□□300-2	2	NIF9	60.0									
〇〇県△△市□□□300-1												
合計			ア 100.0						ウ 90.0		イ 10.0	

以下の計算式に係る数字を記入すること

・A-2のみ記入 ア 100.0 + イ 0.0 - ウ 90.0 = 10.0
・A-3、A-4のみ記入 エ 90.0 ÷ ア 100.0 × 100 = 90.0
※上には基幹作業ごとの共同利用等又は委託を行った実面積の合計の最大値を記載すること
小数第2位を四捨五入して記入

※対象要件審査申請書及び交付申請書に添付する個人情報は「個人情報保護法」第19条第1項第3号に基づき適正に管理し、甘味資源作物交付金及び国内産糖交付金に係る交付事務及び連絡のために利用し、対象国内産糖製造業者、農産物協同組合に交付金の交付に必要となる情報を提供するほか、農業共済組合又は金融機関からの農業共済制度の加入等について、甘味資源作物交付金の対象となる要件を満たしていることの確認が図られた場合には、交付金に係る申請及び交付決定状況を提供する。
農林水産省に、農林水産統計調査の結果を算出する際の補正情報として提供するほか、甘味資源作物交付金の算定及び不測時の資料の提供に係る業務のため、必要最小限度内において提供する場合があります。
なお、本申請書提出後提出された場合は、本人の個人情報の取扱いについて同意したものと取り扱う。

令和〇〇年産さとうきび作業受委託契約書

必須項目

委託者 農畜 太郎 を「甲」、受託者 〇〇ハーベスタ組合 組合長 畑 豊作
を「乙」として、次のとおり作業受委託契約を締結する。この契約書は、2通作成して受託
者及び委託者がそれぞれ1通を所持する。

令和〇〇年〇月〇〇日

(甲) 住所 〇〇県△△市□□1-2-3 (甲) 対象生産者コード 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
氏名 農畜 太郎 印
電話番号 012-345-6780

(乙) 住所 〇〇県〇〇市〇〇〇222番地 (乙) 対象生産者コード 9 9 8 7 6 5 4 3 2 1
氏名 (組織名) 〇〇ハーベスタ組合 組合長 畑 豊作 印
電話番号 099-〇〇〇-1234

必須項目

1. 作業受委託の場所、種類及び面積

当年産の収穫に係る面積
を記入してください。

地名・地番 (地番が不明である場合は、 ほ場が識別できる番号)	ほ場 面積	受委託する基幹作業の種類及び面積					
		耕起・整地	株出管理	植付け	防除	中耕培土	収穫
〇〇県△△市□□□100-1	a	a	a	a	10a	a	a
〇〇県△△市□□□100-2	a	a	a	a	20a	a	a
〇〇県△△市□□□200-1 南①		合計欄もそれぞれ忘れずに記入し てください。			10a	a	a
〇〇県△△市□□□300-1					60a	a	a
合計	a	a	a	a	100a	a	a

必須項目

2. 受託料の単価

	全作業	耕起・整地	株出管理	植付け	防除	中耕培土	収穫
単価 (単位記載※)							〇〇円/a

※「a 当たり」または「トン当たり」等単位を明記すること。

任意項目

3. 受託料の支払

甲は、乙に作業を完了しことを確認した後、受託料を〇〇月末までに支払うものとする。

4. その他

甲と乙との間において、本契約書に記載された事項を変更する必要がある場合には、甲、乙協議のうえ変更することができるものとする。

基幹作業実施申込書（さとうきび）

必須項目

申込年月日：令和〇〇年〇月〇〇日

申込先： 〇〇ハーベスタ組合

申込者氏名	農畜 太郎 印	対象生産者コード	1234567890
住 所	〇〇県△△市□□1-2-3		
電話番号	012-345-6780		
地名・地番 (地番が不明である場合は、ほ場が識別できる番号)	ほ場面積	作業面積	基幹作業種目
△△市□□□100-1	10a	10a	収穫
△△市□□□100-2	20a	20a	収穫
△△市□□□200-1 南-①	10a	10a	収穫
△△市□□□300-1	60a	60a	収穫
合 計	100a	100a	

当年産の収穫に係る面積
を記入してください。

現場見取図・圃場の状況等（参考）

任意項目

△△市□□□300-1

△△市□□□100-2

△△市□□□100-1

△△市□□□200-1 南-①

必須項目

基幹作業実施証明書（さとうきび）

上記のとおり基幹作業を令和〇〇年〇月〇〇日（～〇〇年〇月〇〇日）に実施したことを証します。

令和〇〇年〇月〇〇日

作業実施者 対象生産者コード

住所

組織名

代表者名

9987654321

〇〇県〇〇市〇〇〇222 番地

〇〇ハーベスタ組合

組合長 畑 豊作

印

(例)

必須項目

令和〇〇年〇月〇〇日
〔 共同利用組織、受託組織又はサービス事業体 〕

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇222番地
組織名 〇〇ハーベスタ組合
代表者名（担当者名） 組合長 畑 豊作
電話番号 〇12-987-6543

必須項目

基幹作業予定面積証明書（さとうきび）

当組織（事業体）の令和〇〇年産さとうきびの基幹作業予定面積が砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律（昭和35年法律第43号）第19条第2号イ（3）又は（4）（ii）に定める規模（4.5ha以上）であることを証明します。

当年産の収穫に係る面積を記入してください。

対象生産者コード	氏 名	電話番号	生産者類別 (いずれかに○)	地名・地番 (地番が不明である場合は、ほ場を識別できる番号)	さとうきび 基幹作業予定面積	さとうきび 基幹作業種目
1234567890	農畜 太郎	012-345-6780	構成員・委託者	△△市□□□100-2	20 a	収穫
1234567898	農畜 五郎	099-222-2222	構成員・委託者	〇〇市〇〇〇 126-5	50 a	収穫
1234567898	農畜 五郎	099-222-2222	構成員・委託者	〇〇市〇〇〇 126-6	50 a	収穫
9876543218	甘蔗 次郎	099-111-1111	構成員・委託者	〇〇市〇〇〇 355-1	350 a	搬出
			構成員・委託者		a	
			構成員・委託者		a	
					a	
合 計					470 a	

面積の合計が、4.5ha を超えるまで記入してください。
(なお、同一ほ場に対し、複数の基幹作業を行っても重複カウントはできません。)

合計欄もそれぞれ忘れずに記入してください。

耕起・整地又は収穫作業の一部の作業を行った場合は、その作業名を記入してください。

注1：さとうきびの基幹作業予定面積が4.5haを超えるまでのほ場の記載でよいものとし、それら以外の基幹作業予定のほ場については記載を省略することができる。

注2：同一のほ場について複数の基幹作業を行う場合は、それらの基幹作業面積のうち最大のものを記載すること。

基幹作業実施申込報告書（さとうきび）

独立行政法人農畜産業振興機構理事長 殿

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇 1 1 1 - 1
組織名 〇〇農業協同組合
代表者名（担当者名） 組合長 伊仙 一郎
電話番号 012-987-6543

以下の対象生産者から基幹作業の実施申込みを受けたことを確認したので、別紙の基幹作業受託者へ作業依頼することを報告します。

当年産の収穫に係る面積を記入してください。

作 業 委 託 者					
対象生産者コード	氏名・組織名	電話番号	地名・地番 (地番が不明である場合は、ほ場が識別できる番号)	作業依頼面積	基幹作業種目
1234567890	農畜 太郎	012-345-6780	〇〇県△△市□□□100-2	20 a	収穫
1234567898	農畜 五郎	012-222-2222	〇〇市〇〇〇 126-5	50 a	収穫
1234567898	農畜 五郎	012-222-2222	〇〇市〇〇〇 126-6	50 a	収穫
9876543218	甘蔗 次郎	099-111-1111	〇〇市〇〇〇 355-1	350 a	搬出
				a	
				a	
				a	
				a	
				a	
合 計				470 a	

注：基幹作業の実施申込内容を省略し、作業依頼面積の合計欄のみ記載することができる。

合計欄もそれぞれ忘れずに記入してください。

(別紙)

基幹作業受託予定者一覧表

当年産の収穫に係る面積
を記入してください。

対象生産者コード	予定対象 要件区分	氏名・組織名	住所	電話番号	基幹作業の依 頼予定面積	その他基幹作業 予定面積	合計	基幹作業種目
—	—	〇〇ハーベスタ 組合	〇〇県〇〇市〇〇 〇222番地	012-987-6543	120 a	a	a	収穫
					350 a	a	a	搬出
					a	a	a	
					a	a	a	
計					470 a	a	a	
					a	a	a	
					a	a	a	
					a	a	a	
					a	a	a	
					a	a	a	
						a	a	
						a	a	
					a	a	a	
合 計					470 a	a	a	

合計欄もそれぞれ忘れずに記入して
ください。

注1：農協等は、対象生産者からの参考様式第3号の作業面積を整理した参考様式第6号の作業依頼面積について受託予定者への割振りを行い、受託予定者の要件が充足されるよう確認を行い本表に記載すること。

注2：対象生産者コードが付与されていない者については、住所と電話番号を記載すること。

注3：参考様式第6号の作業依頼面積の合計と基幹作業の依頼予定面積の合計が合致すること。

注4：対象要件区分がA-1以外の作業実施者については、当該申込みに係る基幹作業のみで要件を満たさない場合は、自らが基幹作業を行う面積や相対等で基幹作業の申込みを受けている面積・作業種目をその他基幹作業予定面積・基幹作業種目に記載する。

注5：本表に記載される共同利用組織、受託組織及びサービス事業者については、本表を当該組織に係る参考様式第5-1号の基幹作業予定面積証明書に代えることができる。

さとうきびの基幹作業に係る管理者（オペレーター）を定める書類

必須項目

令和〇〇年〇月〇〇日

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇222番地
 名称 〇〇ハーベスタ組合
 代表者名 代表取締役 増産 一郎

必須項目

当組織の令和〇〇年産さとうきびの基幹作業に係る管理者（オペレーター）は以下のとおりである。

さとうきび基幹作業種目	管理者（オペレーター）氏名
☐ 耕起・整地 ☐ 株出管理 ☐ 植付け ☐ 防除 ☐ 中耕培土 ☒ 収穫	甘蔗 太郎
☐ 耕起・整地 ☐ 株出管理 ☐ 植付け ☐ 防除 ☐ 中耕培土 ☒ 収穫	きび 太郎
☒ 耕起・整地 ☐ 株出管理 ☐ 植付け ☐ 防除 ☐ 中耕培土 ☐ 収穫	きび 次郎

注 本様式は、規約等で「さとうきびの基幹作業の管理者（オペレーター）」に関する記述がない場合の様式例である。

対象甘味資源作物生産者要件審査申請及び
甘味資源作物交付金の交付申請に係る委任状

必須項目

令和〇〇年〇月〇日

必須項目

甲：委任者名（生産者名） 農畜 太郎

住 所 〇〇県△△市□□1－2－3

乙：被委任者名 〇〇農業協同組合 代表理事組合長 伊仙 一郎

住 所 〇〇県〇〇市〇〇〇1 1 1－1

必須項目

甲は、乙を代理人と定め、令和〇〇年産対象甘味資源作物生産者要件審査申請書兼補正届出書の提出以降に発生する審査結果通知の受領、甘味資源作物交付金の交付申請及び受領に関する権限を委任します。

甘味資源作物交付金の交付申請に係る委任状

必須項目

令和〇〇年〇月〇日

必須項目

甲：委任者名（生産者名） 農畜 太郎

住 所 〇〇県△△市□□1－2－3

乙：被委任者名 〇〇農業協同組合 代表理事組合長 伊仙 一郎

住 所 〇〇県〇〇市〇〇〇1 1 1－1

必須項目

甲は、乙を代理人と定め、令和〇〇年産対象甘味資源作物生産者要件審査申請書兼補正届出書の提出以降に発生する甘味資源作物交付金の交付申請及び受領に関する権限を委任します。

環境と調和のとれた農業生産の実施状況に係る点検シート

【点検の方法】

- ① 毎年、各項目について、環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（令和 4 年法律第 37 号）の趣旨を理解し、過去一年間の実行状況を点検します。
- ② 点検は、農業経営全体の状況について行います（例えば、作目ごとに点検する必要はありません）。
- ③ 点検は、農業者自らがを行い、実行できていると判断する場合には、チェック欄にレ印か○印を付します。
- ④ 該当がない項目又は実行できなかった項目がある場合には、チェック欄には印を付けず、その項目ごとに下欄にその理由、当該項目に係る改善の予定などを記入します。
- ⑤ 作成した点検シート及び 7 の項目において保存することとした記録は、次回の点検まで保存します。

1 土づくりの励行 たい肥等の有機物の施用等による土づくりを励行する。	☐
2 適切で効果的・効率的な施肥 作物特性や都道府県の施肥基準、土壌診断結果等に則して肥料成分の施用量及び施用方法を適切にし、効果的・効率的な施肥を行う。	☐
3 効果的・効率的で適正な防除 病害虫・雑草が発生しにくい栽培環境づくりに努めるとともに、発生予察情報等を活用し、被害が生じると判断される場合には、必要に応じて農薬の使用その他の防除手段を適切に組み合わせて、効果的・効率的な防除を励行する。農薬の使用及び保管は、関係法令に基づき適正に行う。	☐
4 廃棄物の抑制と適正な処理・利用 作物の生産に伴って発生する使用済みプラスチック等の廃棄物について、その削減に努めるとともに関係法令に基づき適正な処理を行う。また、作物残さ等の有機物について利用及び適正な処理に努める。	☐
5 エネルギーの節減 省エネルギーを意識し、施設・機械等の使用及び導入に際して、不必要・非効率的なエネルギーの消費をしないよう努める。	☐
6 新たな知見・情報の収集 作物の生産に伴う環境に対する影響等に関して新たな知見及び適切な対処に必要な情報の収集に努める。	☐
7 生産に係る情報の保存 肥料、農薬等の資材を適正に保管するとともに、生産活動の内容が確認できるよう、それらの使用状況及び施設・機械等の電気・燃料の使用状況に係る記録を保存する。	☐
8 安全な農作業の実施 農機・車両の適切な整備・管理を行うとともに、安全な農作業の実施に努める。	☐

チェック欄

【該当がない項目、実行できなかった項目がある場合等においてその理由、当該項目に係る改善の予定等（記入欄）】

点検日 年 月 日

住 所

点検者氏名

(法人等にあつては、名称及び代表者の氏名)

必須項目

・本点検シートに係る個人情報の取扱いについて

独立行政法人農畜産業振興機構は、本点検シートの記載内容に含まれる個人情報を「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」及び関係法令に基づき適正に管理し、甘味資源作物交付金及びべん粉原料用いも交付金に係る交付事務のために利用する。

また、申請者の関係する市町村、農業委員会及び農業協同組合へ申請内容を確認するために提供する場合がある。

なお、本点検シートを提出された場合は、本個人情報の取扱いについて同意したものとして取り扱う。

令和〇〇年

[共同利用組織、受託組織又はサ

受託組織等の印鑑が必要です。

基幹作業を行ったすべてのほ場について記入してください。

(なお、同一ほ場に対し、複数の基幹作業を行った場合には、その基幹作業のうち面積が最大の作業種目のみ記入してください。)

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇222番地

組織名 〇〇ハーベスタ組合

代表者名(担当者名) 組合長 増産 一郎

印

電話番号 099-000-1234

基幹作業実施証明書(さとうきび)

当組織(事業体)は、以下のほ場についてさとうきびの基幹作業を実施し、さとうきびの価格調整に
関する法律施行規則(昭和40年農林省令第43号)第19条第2号イ(3)又は(4)に
証明します。

当年産の収穫に係る面積を記入してください。

さとうきびの価格調整に
以上)であることを

対象生産者 コード	氏 名	電話番号	生産者類別 (いずれかに○)	地名・地番 (地番が不明である場合は、 ほ場を識別できる番号)	さとうきび 基幹作業 実施面積	さとうきび 基幹作業 種目	防除実績	
							共同防除 ・個人防除の別 (いずれかに○)	実施期間 年月日～年月日
1234567890	農畜 太郎	012-345-6780	構成員 委託者	△△市□□□100-1	10a	収穫	共同・個人	
1234567898	農畜 五郎	099-222-2222	構成員 委託者	〇〇市〇〇〇 100-2	20a	収穫	共同・個人	
1234567898	農畜 五郎	099-222-2222	構成員 委託者	〇〇市〇〇〇 200-1 南-①	10a	収穫	共同・個人	
9876543218	甘蔗 次郎	099-111-1111	構成員 委託者	〇〇市〇〇〇 300-1	60a	搬出	共同・個人	
			構成員・委託者		a		共同・個人	
			構成員・委託者		a		共同・個人	
			構成員・委託者		a		共同・個人	
			構成員・委託者		a		共同・個人	
合 計					100a			

合計欄もそれぞれ忘れずに記入してください。

注1: 基幹作業を実施した全てのほ場を記載すること。ただし、参考様式第3号「基幹作業実施証明書」の提出があれば、ほ場のうち「地名・地番」の記載を省略することができる。なお、省略する場合は、「地名・地番」欄に「参考様式第3号のとおり」と記載し、対象生産者毎のさとうきび基幹作業実施面積の合計を記載すること。

注2: 同一のほ場について複数の基幹作業を行った場合は、それらの基幹作業面積のうち最大のものを記載すること。

注3: 本証明書に記載してある委託者については、本証明書を参考様式第3号「基幹作業実施証明書」に代えることができる。

注4: さとうきび基幹作業種目欄に防除と記入した場合は、防除実績欄を記入すること(共同利用組織に限る)。

独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 殿

基幹作業実施報告証明書（さとうきび）

住所 〇〇県〇〇市〇〇〇222番地
組織名 〇〇農畜協同組合
代表者名（担当者名） 組合長 伊仙 一郎
電話番号 099-000-1234

農協印等の印鑑が必要です。

印

令和〇年〇月〇日付けで提出した基幹作業実施報告書における基幹作業の実施結果については、下記のとおりです。
なお、作業受託者については、施行規則第〇条第〇項に定める受託者の要件を充足したことについても確認しましたので証明します。

当年産の収穫に係る面積を記入してください。

作 業 委 託 者 等					防除実績		作 業 受 託 者		
対象 生産者 コード	氏名・ 組織名	地名・地番 (地番が不明である場合は、 ほ場が識別できる番号)	作業実施 面 積	基幹作業 種 目	共同防除・ 個人防除の別 (いずれかに○)	実施期間 年月日～年月日	対象生産者 コード	対象要件 区分	氏名・ 組織名
1234567890	農畜 太郎	△△市□□□ 100-1	10 a	収穫	共同・個人		9987		〇〇ハーベスタ 組合 畑 豊作
1234567890	農畜 五郎	〇〇市〇〇〇 100-2	20 a	収穫	共同・個人				
1234567890	農畜 五郎	〇〇市〇〇〇 200-1 南-①	20 a	収穫	共同・個人				
9876543218	甘蔗 次郎	〇〇市〇〇〇 300-1	60 a	収穫	共同・個人				
			a						
			a						
		小 計	100 a	合計欄もそれぞれ忘れずに記入して ください。					
		その他基幹作業面積	a						
		合 計	100 a						
			a		共同・個人				
		合 計	100 a						

注1：対象要件区分がA-1以外の作業実施者については、当該申込みに係る基幹作業のみで対象要件を満たさない場合は、自らが基幹作業を行う面積や相対等で基幹作業の申込みを受けている面積をその他基幹作業面積に記載する。
注2：本報告書に記載される共同利用組織、受託組織及びサービス事業体については、本報告を当該組織に係る参考様式第5-2号の基幹作業実施証明書に代えることができる。
注3：対象生産者コードが付与されていない者については、対象生産者コード欄に電話番号を記載すること。
注4：基幹作業種目欄に防除と記入した場合は、防除実績欄を記入すること（共同利用組織に限る）。